

論文以外のコンテンツ

雑誌名	東洋法学
巻	58
号	3
発行年	2015-03
URL	http://id.nii.ac.jp/1060/00007014/



東洋法學

第 58 卷 第 3 号

【退職記念号】

加藤 秀治郎 教授

2015年 3 月

東洋大学法学会

通巻130号



東洋大学

TOYOHOGAKU

Vol.58 No.3

Essays in honor of

Prof. Shujiro KATO

on the occasion of his Retirement

March 2015 No.130

HOGAKUKAI

TOYO UNIVERSITY

5-28-20 Hakusan, Bunkyo-ku, Tokyo 112-8606 Japan

東
洋
法
学

第
五
十
八
卷
第
三
号
(二〇一五年三月)

130

東
洋
大
学
法
学
会

第 58 卷 第 2 号 (2014 年 12 月)

【論説】(法学系)

- 時間と法 (二) ——邦語文献の整理と課題 (二) —— 齋藤 洋
- EU 競争法における事業者の権利保障
——欧州委員会による適正手続確保に向けた取組を中心として 多田 英明
- アメリカにおける先例変更の基準
——リジン判決における当然違法ルールの変更を中心に—— 宮原 均
- 専門委員の説明について——鑑定意見との役割分担に関して—— 清水 宏

【特別寄稿】

- 基礎自治体の職員から見た地方自治 田中 幸裕

【東洋大学公法研究会報告】(第27回・第31回)

- 中国憲法におけるプライバシー権の保護 徐 瑞静
- 非嫡出子相続分差別に関する考察 始澤 真純

【論説】(人文・体育系)

- フランス15～16世紀の「愚者演劇」における笑いの衣装：
その批評性をめぐって 川那部 和恵
- キャリア・アンカーの多重性と相互排他性：
言語学研究の視点からの分析 室松 慶子
- 大規模複合災害における被災者の心理過程の特徴 金田 英子
- »Ich liebe dich nicht.« Wahrheiten gibt es immer zwei-
eine die man sagt und eine die man denkt :
Zur Split-Topikalisierung im heutigen Deutsch Masatoshi TANAKA

加藤 秀治郎 教授

退職記念号



加藤 秀治郎 教授

目次

献呈の辞 法学会会長・法学部長 櫻本正樹

【論説】（法学系）

行政執行と遮断効——行政上の義務の司法的執行問題を手掛りに 高木 英行（1）

「委託を受けない保証」（いわゆる「保証ファクタリング」）の法的性質

——最判平24・5・28民集66巻7号3123頁を契機として—— 深川 裕佳（68）

「職権鑑定に関する一考察」 清水 宏（69）

医療保障における経済的理由による受給権の制限と仮の救済 上田 真理（101）

人身傷害保険の嘔吐事故と外来性判断

——飲酒後の吐物誤嚥による窒息死に関する裁判例を中心として—— 李 芝妍（151）

【判例研究】

取締役会の承認決議のない多額の借財と相手方の過失

東京地判平24・2・21判時2161号120頁 楠元 純一郎（167）

【論説】（人文・体育系）

近世後期における九州地方からの伊勢参宮

——嘉永三（一八五〇）年『上京一切備忘志』の分析から—— 谷釜 尋徳（181）

The Soft Power of Cool: Economy, Culture and Foreign Policy in Japan

..... H. Steven Green（242）

ラオスサバナケット県内における学校保健活動の動向 金田 英子（250）

科学・技術・テクノロジーとコミュニケーション的行為 朝倉 輝一（270）

【最終講義】 （271）

加藤 秀治郎教授 略歴・主要業績

献呈の辞

加藤秀治郎教授が、本年三月をもって東洋大学を退職されます。

加藤先生は、昭和二四年七月八日に誕生され、昭和四八年に、慶應義塾大学法学部政治学科を卒業後、同大学大学院法学研究科政治学専攻修士課程を昭和五〇年に修了し修士号を取得され、昭和五四年に同博士課程を単位取得退学後、昭和六一年には、慶應義塾大学から「戦後ドイツの政党制―東西ドイツ政党の政治社会学的分析」で法学博士を授与されました。昭和五五年からは京都産業大学で講師となり、教授になられるまで勤務された後、平成一二年に東洋大学法学部の教授となりました。

学部では、政治学、政治学原論、専門演習などの授業を担当され、大学院では、政治学特殊研究、政治学研究指導、政治学演習などの授業を担当され、大学院生、ゼミの学生等多くの学生の学問に対する興味を喚起されてこられました。

先生は、選挙制度研究などを中心に、多方面にわたり政治学の研究をなさってこられました。代表的なご著書として、『戦後ドイツの政党制』（学陽書房、昭和六〇年）、『ドイツの政治・日本の政治』（二藝社、平成一〇年）、『日本の選挙』（中央公論新社、平成一五年）、『憲法改革の政治学（増補改訂版）』（二藝社、平成一七年）、『日本政治の座標軸』（二藝社、平成一七年）、『日本の統治システムと選挙制度改革』（二藝社、平成二五年）などを挙げるのですが、他にも多くの学術論文、翻訳を發表され、日本政治学会、日本選挙学会、日本ドイツ学会などでも報告をされるなど、その研究分野において、多大なる貢献をされてきました。また、東洋大学では平成一八年から二一

献呈の辞

年まで法学研究科長も務められました。

我々は先生のご退職を記念する特集号を進呈して、感謝の意を表したいと思います。
先生の今後のご活躍をお祈りいたします。

平成二七年三月

東洋大学法学会会長
法学部長

櫻 本 正 樹

Articles (jurisprudence)

Administrative Enforcement and the Blocking Effect of

Administrative Action Hideyuki TAKAGI (1)

Factoring as a Credit Risk Management Tool Yuka FUKAGAWA (68)

Zur Beweisaufnahme des Gutachten von Amt wegen. Hiroshi SHIMIZU (69)

Versorgungsanspruch im Spannungsfeld der gesetzlichen

Krankenversicherung und einstweiliger Rechtsschutz

..... Mari UEDA (101)

A Study on the Vomiting Accident of Personal Injury Insurance

and Judgment of External Means Jiyeon LEE (151)

Case Note

Bank Loan of big Amount without Resolution of the Board of

Directors and Negligence of the other Party

..... Junichiro KUSUMOTO (167)

Articles (humanities and sports science)

A Shinto Priest's Travel to Ise Shrine from the Kyushu District

in the Later Term of Edo Period

..... Hironori TANIGAMA (181)

The Soft Power of Cool: Economy, Culture and Foreign Policy

in Japan H. Steven GREEN (242)

Trend of the School Health Activities in Savannakhet Province,

Lao PDR Eiko KANEDA (250)

Technik, Wissenschaft, Technologie und das kommunikative

Handeln Koichi ASAKURA (270)

Miscellaneous

二〇一四年度法学会会員（五十音順） ◎会長 ○編集委員長 ※編集委員

芦野 訓和(教授・民法)
朝倉 輝一(准教授・哲学)
安藤 和宏(准教授・知的財産権法)
※李 芝妍(准教授・商法)
井上 貴也(教授・商法)
今井 雅子(教授・英米法)
上田 真理(准教授・社会保障法)
遠藤 喜佳(教授・商法)
大野 公賀(准教授・現代中国文学)
大坂 恵里(教授・環境法・民法)
※大森 文彦(教授・建築関連法)
※加藤秀治郎(教授・政治学)
川久保篤志(教授・人文地理学)
金田 英子(准教授・国際学校保健)
鎌田 耕一(教授・労働法)
川那部和恵(教授・フランス文学)
楠元純一郎(教授・商法)
小坂 亮(准教授・刑法)
小林 秀年(教授・民法)
後藤 武秀(教授・比較法制史)
○齋藤 洋(教授・国際公法)
◎櫻本 正樹(教授・倒産法)
清水 宏(教授・民事訴訟法)
高木 英行(准教授・行政法)
※高野 幸大(教授・行政法)

高橋 豊美(教授・英語)
竹島 博之(教授・政治学)
武市 周作(准教授・憲法)
多田 英明(准教授・経済法)
田中 雅敏(准教授・言語学・ドイツ語学)
谷釜 尋徳(准教授・スポーツ史)
太矢 一彦(教授・民法)
土江 寛裕(准教授・コーナング)
中田 妙葉(准教授・日中比較文学)
中村 恵(教授・民法)
名雪 健二(教授・憲法)
成岡 恵子(准教授・言語学)
沼田 良(教授・行政学)
平井 伯昌(准教授・コーナング)
深川 裕佳(准教授・民法)
※福田 拓也(教授・二十世紀フランス文学)
※堀口 勝(准教授・金融商品取引法)
松田 正照(講師・刑事訴訟法)
宮原 均(教授・憲法)
武藤 眞朗(教授・刑法)
室松 慶子(教授・言語学・経営学)
山下りえ子(教授・民法)
Green Harold Steven(准教授・国際政治学)
Short James Daniel(准教授・国際理解教育)

平成二十七年三月三十一日 印刷発行

東洋法学 第五十八巻第三号

東洋大学法学会会長

編集兼
発行人 櫻 本 正 樹

発行所 東洋大学法学会

〒一〇二一八六〇六

東京都文京区白山五一二八一二〇

電話 〇三(三九四五)七四二五

FAX 〇三(三九四五)七六二七

制作者 蔦友印刷株式会社

〒一〇三〇〇〇一

東京都文京区白山一一一三一八